

関係者各位

2022年(令和 4年)1月 21日

社会福祉法人 広島聴覚障害者福祉会
アイラブ作業所 施設長 沖本浩美

新型コロナウイルス感染症の発生からの経過報告 第6報

平素は、当作業所の運営にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。
また、この度は作業所内で新型コロナウイルス感染者が出たことにより、皆さまには多大なるご心配とご迷惑をおかけしたことを心深くお詫び申し上げます。

当作業所は、昨日1月20日より感染予防を強化したうえで、通常どおり開所しておりますので、お知らせ申し上げます。また療養していた職員や仲間の内、何人かは通常の生活に戻り、通所も始めております。

感染が一向に収まらない状況ではありますが、今後一層、アイラブ作業所職員一同感染対策に努力してまいります。

一日も早く皆様が安心して暮らしを送ることができるようお祈り申し上げます。